

上原配水池完成

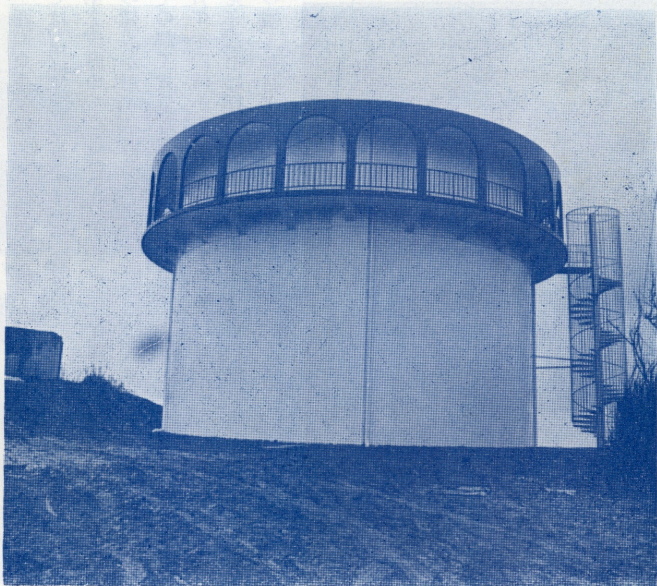
六部落の給水網をカバー

町では、昨年八月十五日から上原、内間、小橋川、津花波、呉屋、下翁長一帯の円滑な給水を目的として上原二四五の二番地の敷地に収容量二、〇〇〇トンの上原配水池の建設工事を総工費四、九三万四千円を投じて行っていたが二月十六日に竣工し、四月予定の給水待つことになった。

建設工事には安部工業福岡営業所が当たった。ちなみに棚原配水池の収容量が一、五〇〇トン。同池の海拔は、一五二メートルで上原でも最も高い所に位置する。タンクは内径十五メートル、外径十六・一メートル高さ十一・五メートルのPC工法によるコンクリートの構造物。

給水方法は、一旦ポンプで配水池に水をくみ上げた後、自然流下方式で水を送るもので将来大医学部などにも充分供給できると云われている。

この池の完成により同地域の高台部などの不良給水区域への円滑で安定した給水ができることから地域住民からの期待も大きい。



上原配水池（収容量2,000トン）が完成、4月から給水の予定。

児童手当

預金口座振込制度へ

児童手当の支払いは、今まで西原町役場窓口払を行なっていたが、手当受給者の利便と支払業務の安全を図るために左記のとおり預金口座振込制度を採用し、あなたが設定した預金口座に振込むことになりました。

まだ手続きを済まされていない方は、早目に手続きを済ませて下さい。尚、預金口座がないと児童手当の支給に支障をきたしますのでもよく御協力下さい。

昭和五十六年六月期支給分からとする。

▼取扱金融機関

- 西原町農業協同組合
- 琉球銀行西原支店
- 沖縄銀行西原支店

▼手続き方法

受給者名義の普通預金通帳印鑑
尚、詳しいことは、町役場福祉課児童手当係までお問い合わせ下さい。（電話五五〇一一（代））

実施の時期

収入役の選任について（原案同意）

西原町字幸地一三八番地の翁長正昌氏を再選した。

※議案第一二二五号

工事請負契約の締結について（原案可決）

校舎新築工事の電気工事、契約金額、四、四〇〇万円。

※議案第一二二五号

工事請負契約の締結について（原案可決）

校舎新築工事、契約金額七、三九〇万円。

町議会だより

二月二十日午前、昭和五十六年度第一回町議会臨時会が開かれ、城栄一氏を再任した。

町当局から提出された同意三件、議案四件がすべて原案通り同意及び可決された。

※同意第七号
教育委員会委員の任命について（原案同意）
※同意第九号
安恒政氏を再選した。

交通災害共済への加入について

加入について

沖繩県内の全町村でこの度、沖繩県町村交通災害共済組合（一部事務組合）を設立し、「交通災害共済事業」を実施することになりました。

この制度は、今日、交通戦争という言葉が使われるほど多数の交通事故がおこっており、このため交通事故による死傷者が激増していることから、被災者の窮状を救い、経済的損失を多少ともくいとめるため、加入者一人一人が相互扶助協力精神に基づき、最高百万円、最低一万円の範囲で傷害の程度に応じた見舞金を送ろうという制度で

国民健康被保険者証の検認は済みましたか

検認は済みましたか

現在、保険年金課では、三月三十一日まで検認を行なっております。国民健康保険に加入している町民で、まだ検認を受けていない方は早目に済ませて下さい。

検認を受けないと、昭和五十六年四月一日以降現在お持ちの医療保険手帳は使用できなくなります。また、検認を受けなければ、自動的にやめられるということになりますので注意して下さい。

職員人事異動

東部消防組合
西原分遣所

東部消防組合では、二月一日付で消防職員の大巾な人事異動を行ったが、西原分遣所では十二名の職員の内十一名が入り変わった。

尚、新職員と旧職員は次の通り

〔新職員〕上江州安篤（所長）、仲本政勝、新里仁重、野原廣吉、町田宗正、嘉手刈右和、桃原喜好、大田實、宮平信榮、仲村修、神里守、〔留任〕金城豊正

〔旧職員〕玉城亮（所長）、安里昌徳、城間良和、上原良明、苗代敏勝、新川重之、玉那覇哲男、前川朝喜、新垣勝巳、赤嶺久男



児童手当が普通口座へ自動振込化



国民健康被保険者証の検認は早目に済ませましょう。

香典返し

このほど、字小波津五二五番地の呉屋ツルさんから故夫・嘉真さんの香典返しとして町老人クラブ連合会へ五万円の寄付がありました。この紙面をかりて感謝申し上げます。

町音頭が

アルゼンチンへ渡る

このほど、アルゼンチンから里年五月下旬に開かれるアルゼンチン町人会二十五周年記念式典で町さん、呉屋幸子さん義姉妹は、今人会の皆さんに「西原町音頭」を



移住地アルゼンチンで郷土芸能(踊り)を披露する。前列左一呉屋幸子さん、右一呉屋幸子さん。

披露しようとする踊りの手解きを受けて二月二十七日アルゼンチンへ帰った。踊りの指導には、町体育指導員の新川千代子さんが当り二月十八日と二十五日、町社会福祉センターで特訓を受けた。

青年チャリティー

ダンスパーティー

終わる

国際障害者年を記念して町青年会(与那嶺義雄会長)主催の青年チャリティーダンスパーティーが二月十四日午後七時から中央公民館で行われ、約一三〇名が参加しにぎわった。

社交ダンス、ディスコのほか、チャリティーの主旨に賛同したガ

戦争体験記募集

町史編纂事務局では町民の戦争体験を正確で、より完全な記録として「町史戦争編」をまとめる計画です。この記録を作ることに伴って戦争を正しく認識できることと思ひます。また、この記録は戦争について考える貴重な資料になると思ひます。

日中戦争・太平洋戦争・そして戦後という長く暗い戦争体験は忘れようにも忘れることのできない出来事だと思ひます。後世のためにも、貴重な体験記をぜひお寄せください。

募集要項

- 一、募集の対象
戦争体験者のすべての町民
- 二、記録のテーマ
(1) 戦時体験
西原飛行場の建設、疎開、国頭および島尻への避難
- (2) 戦後体験
収容所生活、村の復旧活動、海外での体験
移民先での体験、中国大陸およびシベリアでの体験
- 三、原稿用紙の枚数
四百字詰原稿用紙五枚(二十五枚程度)
- 四、原稿締切り
昭和五十七年六月末日。なるべく早目に出して下さい。なお、町史戦争編は五年度刊行予定です。

原稿には、住所、氏名、年令(生年月日)、職業もお書きの上左記の町史編纂事務局あてお送り下さい。

望ましい行動を育成するにはどうすればよいのか(3)

講師琉球大学教授 玉城政光



第五に、人間の行動の原因を年令や時期に求めてきた。確かにある年令や時期に達すると、それにふさわしい行動特徴が表れるものです。だからと言って年令、時期がその行動の原因ではないのです。若し、そうであれば、われわれは積極的に子供に働きかけるよりも、ただ年令が来るのを待てばよいのです。これはよく、「何才には何ができる」と強調する発達心理

学的影響じゃないかと思ひます。ある少年が親を非難し、攻撃した後、しばらくして「お母さんごめんね、今、私は反抗期だからだよ」と言ったそうです。果たして反抗期がそうさせたのか疑問です。

植物においても時期が花を咲かせ、実を結ばせると思ひています。つまり春に種をまいて秋に収穫するのが慣わしです。しかし皆さん、今では秋に種まいて春に収穫することができるようになりました。重要なことは外部の条件を整えることだと思ひます。名護の桜は一月に咲きますが、外部の条件を整えることによって七月にでも咲かせると思ひます。

次に、人間の行動の原因を欲求や興味に求めてきた。人間は「し度い」から行動するのだとし、何故「し度い」になったのかを追求しないようだ。「し度い」と言うのは、ある条件の下ではその行動の可能性が高いことを意味するものです。したがって欲求はある条件(原因)でつくられた結果であって原因ではない。「し度く」した原因を追求するのが肝要です。

例えば、皆さんの子供達は小学校に通うようになると、成績を百点もりたいでしょう。それは何故ですか。百点は食べられもしないし、スパーで品物と替えることもできないし、それで旅行もできないのに百点

果に随伴する強化がつくっているのです。例えば人間は恐いから逃げるのではなく、逃げた時に強化を受けるから逃げるのです。性行動に対する罰が性行動を変えたのであって、恐怖が性行動を変えたのではない。恐怖は罰から生じた副産物であって、性行動を変えた原因ではない。

それでは最後に、人間の行動を変える、または形成するもの(原因)は何か。それは強化である。強化とは行動の結果が利

益したとき、または不利益を除き去ったときその行動頻度が高くなることです。利益をもたらす場合を正の強化といひます。例えば「ほめる、激励する、賃金を与える、名誉を与える、成功させる、わからせる」ことで行動を変えられることです。次に負の強化とは「ガミガミ言う、非難する、失敗させる、拒絶する、悪い点数を与える」ことで行動を変えられる場合をいひます。

負の強化で望ましい行動をつくるのは困難なようです。その前に副産物として逃避行動と攻撃行動を形成してしまうからです。そのことは動物実験で明らかに証明されています。ですから望ましい行動を形成するにはどうしても正の強化を使わねばなりません。チンパンジーに自転車乗りを学習させる場合でも、イルカにジャンピングを学習させる場合も、もうムチは使ひません。エサで強化していきまひます。一連の綿密なプログラムによってかなり複雑な行動も形成される場合が多いです。

人間の愛情行動や親切行動など内部から湧き出てくるのではないのです。つまり困った人を助ける行動は、親切心がそう

第2回輪投げ大会賑わう

一区が団体優賞

町老人クラブ 大会が二月二十六日午前十時から連合会（与那城町社会福祉センター）で行われ、有正会長）主催。直徑十六センチのビニールの第二回輪投げ。ル製の輪を五ヶ離れたところから



第2回輪投げ大会、104名が参加し賑った。

町子ども会育成 連絡協議会が結成

町内各地で子ども会が次々と結成され、子ども会活動を普及促進させるための町子ども会育成連絡協議会の結成が叫ばれていたが、その結成総会（写真）が、二月七日午後二時から中央公民館で行われた。

経過報告の後、会則案、五六年度事業計画案、五六年度予算案、役員選出などの議案が審議されたが原案通り承認された。児童・生徒の健全育成を図るために子ども会指導者の養成、子ども会の相互連絡、調査、研究、広報などの活動を推進していくわけ



棚原 美化コンクールで 優秀賞

棚原の婦人会（比嘉サダ子会長、会員一八名）では、環境美化運動約七十年という長い伝統を受け継ぎ、毎月五日を清掃巡回の日と設け婦人会の協力の下に部落全体の環境美化に努めていたが、このほど、県婦人連合会（宮里悦会長）からこの運動成果が優秀だと認められ表彰を受けた。表彰式は一月八日、那覇市民会館で行われた。環境美化の起りは、当時の棚原は、島尻方面から普天間神宮へ行く道の途中にあり、参拝者

鉄製の九本のくいに入れるゲーム。輪が中央の一本のくいに入ると二点、ほかのくいに入るとそれぞれ一点がスコアに加算される。十三チーム（一チーム八名、計一〇四名）が参加し、一人一回九個の輪を投げ、六ラウンドで団体、個人の得点を競った。ゲームは、午後三時頃まで行われたが、その間、昼食では、手持ちの弁当をひろげ老人クラブの方々は思い思いに楽しんでた。尚、団体及び個人の成績は次の通り。

- 〔団体〕一位 一区一七九点、二位 十区一五二点、三位 十三区一五〇点
- 〔個人〕一位 新里善正（十区）三六點、二位 上地太郎（十二区）三五點、三位 仲宗根正良（一区）三二點

尚、役員は次の通り。
任期二年
〔会長〕上亀直一 〔副会長〕玉那覇純教、仲宗根史子 〔事務局長〕大城洋子 〔監事〕大城盛孝 城間英一、新垣正広

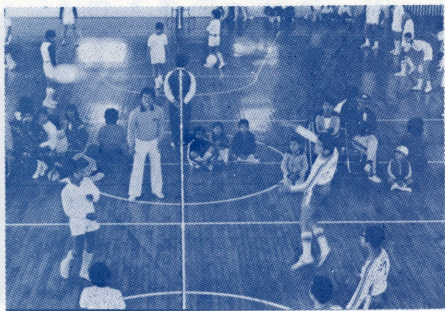
棚原 少年野球準優賞

町教育委員会主催の三町村（西原・中城・北中城）少年野球ソフトボール大会が二月十五日午前九時から西原中グラウンドで行われた。各町村とも野球（男子）二チーム、ソフト（女子）二チームを派遣し、それぞれ六チームのトーナメント戦で勝敗を競った。熱戦の末、野球の本町棚原チームは北中城村安仁屋チームに1-0で惜敗し準優勝に輝いた。

スポーツ少年団バレー

ボール大会終わる

町スポーツ少年団（翁長正吉本部長）のバレーボール大会が二月



力強いアタックの連続

労働保険（労災保険・雇用保険）の 年度更新手続を

昭和五十六年度の概算保険料と昭和五十五年確定保険料の申告納付の時期がやってきました。申告・納付の期間は四月一日から五月一日までとなっています。早目に済ませましょう。なお、申告・納付の集合受付相談を行い、事業主皆様方の便

昭和56年度

民踊サークル員募集

十一日午前九時から西原小学校体育館で行われ、男子チーム、女子七チームが参加し賑った。熱戦の結果、男子は坂田ハイッが兼久を2-0で下し、女子は翁長が棚原を2-0で下しそれぞれ優勝を飾った。

記

曜日 第一・第三火曜日
時間 午後二時から四時まで
場所 中央公民館
内容 沖縄民踊、日本民踊、フォークダンス
対象 町民（年令・性別を問わず）
会費 二千円
申し込みお問い合わせは中央公民館（電話五十一三六五七）で行って下さい。

新一年生に交通安全のランドセルカバーを着用させよう

今年四月から小学校一年生になる児童の通学の交通安全を図るために町交通安全推進協議会（宮平吉太郎会長）では、新一年生の三五〇名にビニール製の黄色いランドセルカバーを配布致します。父兄の皆様どうか子どもにランドセルカバーを着用させてから登校させるようご協力をお願い致します。

新小学1年生はランドセルカバーを着用し交通安全!!